

2022 年度 後期	曜日・校時	火曜日・2 校時、3 校時	コマ数	2 コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	郭 昱昕 (Guo Yuxin)		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	JLPT N3 レベルの文章が読めるようになり、文中の語彙や文型を理解し、使えるようになること。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
『中級を学ぼう 中級前期 第2版』を使って授業を進めます。3~4コマで1課くらいのペースで進めていきます。450~600字程度の文章を理解する読解と、文章中の表現についての勉強と練習を合わせて行います。				
第1週	09/27	オリエンテーション 読解の基礎①	読解の基礎②	
第2週	10/04	読解の基礎③	読解の基礎④	
第3週	10/11	第1課 音楽と音の効果 ①	第1課 音楽と音の効果 ②	
第4週	10/18	第1課 音楽と音の効果 ③	第2課 いい数字・悪い数字 ①	
第5週	10/25	第2課 いい数字・悪い数字 ②	第2課 いい数字・悪い数字 ③	
第6週	11/01	第3課 「面白い」日本 ①	第3課 「面白い」日本 ②	
第7週	11/08	第3課 「面白い」日本 ③	第4課 くしゃみ ①	
第8週	11/22	第4課 くしゃみ ①	第4課 くしゃみ ③	
第9週	11/29	中間テスト	第5課 私の町 ①	
第10週	12/06	第5課 私の町 ②	第5課 私の町 ③	
第11週	12/13	第6課 この日に食べなきゃ、意味がない①	第6課 この日に食べなきゃ、意味がない②	
第12週	12/20	第6課 この日に食べなきゃ、意味がない③	第7課 お相撲さんの世界 ①	
第13週	01/10	第7課 お相撲さんの世界 ②	第7課 お相撲さんの世界 ③	
第14週	01/17	第8課 第一印象 ①	第8課 第一印象 ②	
第15週	01/24	第8課 第一印象 ③	まとめ	
第16週	01/31	期末テスト		
教科書・教材等	『中級を学ぼう 中級前期 第2版』(平井悦子・三輪さち子, スリーエーネットワーク)			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度(出席・授業態度・日常課題など):40% (2) 中間・期末テスト:60% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2022年度 後期	曜日・校時	月曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	松本久美子		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	<p>かいわ あいて はなし 会話の相手の話をよく聞いて、それに対して適切な返事をしながら会話ができるようになる。</p> <p>友だちとの会話(カジュアルなスタイルの会話)ができるようになる。</p>			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
<ul style="list-style-type: none"> 教科書のユニットの目標を理解する。→教科書の会話の練習をする。→ペアで会話を作る。→作った会話を発表する。 会話テストが2回あります。 会話を作る宿題があります。(宿題はLACSにあります。) 				
第1週	9/26	オリエンテーション・自己紹介(じこしょうかい)		
第2週	10/3	Part 1 Unit 1		
第3週	10/17	Part 1 Unit 2		
第4週	10/24	Part 1 Unit 3		
第5週	10/31	Part 1 Unit 4		
第6週	11/7	Part 1 Unit 5 (テストのペアを決める)		
第7週	11/14	Part 2 Unit6		
第8週	11/21	テスト①		
第9週	11/28	Part 2 Unit7		
第10週	12/5	Part 2 Unit 8,9		
第11週	12/12	Part 3 Unit 10		
第12週	12/19	Part 3 Unit 11		
第13週	1/16	Part 3 Unit 12 (テストのペアを決める)		
第14週	1/23	Part 3 Unit 13		
第15週	1/30	テスト②		
教科書・教材等	『にほんご会話上手!』 岩田夏穂、初鹿野阿れ著、アスク出版			
成績評価の方法・基準等	テスト① 30%、テスト② 30%、授業への参加度(出席・授業態度)20%、宿題20% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2022年度 後期	曜日・校時	水曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 作文			
担当教員名	古本裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 適当なやり方で、友達や先生に e-mail や手紙を書くことができる。(2) マナーを守って、SNS に投稿できる。(3) 自分のことについて、段落の長ささとまとまりで詳しく書くことができる。(4) 基本的な書き言葉のルールを使って、単文を書くことができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

授業では、「宿題提出」、「新しい宿題の確認」、「宿題のシェアとフィードバック」、「書く練習」をします。

第1週	9/28	Course Orientation, Write your CV
第2週	10/5	How to type Japanese (Your laptop needed)
第3週	10/12	Write an e-mail
第4週	10/19	Write about your hometown
第5週	10/26	原稿用紙の使い方を知る, 人を紹介する
第6週	11/2	作り方を説明する
第7週	11/9	自分の出身地と日本を比べる
第8週	11/16	自分の意見を述べる
第9週	11/30	図・表を説明する
第10週	12/7	年賀状を書く
第11週	12/14	中間試験
第12週	12/21	句読点の打ち方, 書き言葉(普通体)
第13週	1/11	書き言葉(連用中止形)
第14週	1/18	いろいろな書き言葉
第15週	1/25	間接話法, 復習
第16週	2/1	期末試験

教科書・教材等	配布資料
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題(予習 15%, 復習 30%, Padlet への投稿 20%):65% (2) 中間試験:10% (3) 期末試験:15% (4) 授業への参加度:10% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2022年度 後期	曜日・校時	木曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級I聴解			
担当教員名	小谷裕子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	ナチュラルスピードの音声から必要情報を的確に拾うことができる。聞き取った内容を正確に理解し、自分の言葉で再表現できる。また、表記することができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

様々な分野のニュース等を聞くことにより正確な聴解力を向上させるとともに、語彙力・表現力を高める。

第1週	9/29	オリエンテーション / (1)風呂敷
第2週	10/6	(2)目の錯覚 (3)出前はどんなとき何を?
第3週	10/13	(4)小さなお金の大きな働き
第4週	10/20	(5)ライオンですか、犬ですか? (7)子どもの耳
第5週	10/27	(6)世界で一番早く朝が来る国
第6週	11/10	(9)100円ショップ
第7週	11/17	(11)じゃんけん
第8週	11/24	(12)あいさつの思わぬ効果
第9週	12/1	(13)空からの贈り物
第10週	12/8	(14)チンパンジーのアイちゃん
第11週	12/15	(16)暖かい色、冷たい色
第12週	12/22	(17)どんなストレスに弱い?
第13週	1/5	(18)こちら110番、事件ですか、事故ですか?
第14週	1/12	(19)「少子化」という言葉
第15週	1/26	(20)動物占い / 総まとめ
第16週	2/2	期末試験

教科書・教材等	「毎日の聞き取り plus40 ㊤」凡人社 / 日本語能力試験 N3 聴解関連教材
成績評価の方法・基準等	授業への参加度 10%、態度 10%、課題 20%、小テスト 20%、期末試験 40% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2022年度 後期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	渡邊佐智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	中級レベル(日本語能力試験 N3~N2 レベル)の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字、覚えておくと便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

- ・PART1からPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。
- ・PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。
- ・毎回、課題(assignment)を出す。

第1週	9/29	オリエンテーション、PART0
第2週	10/6	PART1 Step1
第3週	10/13	PART1 Step2
第4週	10/20	PART2 Step1
第5週	10/27	PART2 Step1/Step2
第6週	11/10	復習
第7週	11/17	中間試験(PART1~PART2)
第8週	11/24	PART3 Step1
第9週	12/1	PART3 Step2
第10週	12/8	PART3 Step3
第11週	12/15	PART4 Step1/Step2
第12週	12/22	PART4 Step2
第13週	1/5	PART5 Step1
第14週	1/12	PART5 Step2
第15週	1/26	復習
第16週	2/2	期末試験(PART3~PART5)

教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』(アスク出版)
成績評価の方法・基準等	授業への参加度(出席・授業態度)20%、課題提出 20%、定期試験 60% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表 etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2022 Fall	Day · Period	Mon.3	Number of sessions per week	1 session/week
Subject	【Intensive Program】 Traditional Japanese Culture			
Teacher	Tada(in change)	e-mail	To be provided in the first class session	
Goals	To understand Japanese Culture and Nagasaki			

Class Outline

Class schedule is subject to change. If a face-to-face class is available, the classes marked “@Japanese Room” will be held in the Japanese-style room. The place of the Japanese Room is to be announced.

No.1	9/26	Orientation about Culture class and Seminar class (TADA)
No.2	10/3	Nagasaki Kunchi (TADA)
No.3	10/17	Kendo (Furumoto)
No.4	10/24	Nagasaki (KIYOTA)
No.5	10/31	Politics in Japan (KIYOTA)
No.6	11/7	Rakugo (TADA)
No.7	11/14	Aikido (TADA)
No.8	11/21	Japanese Dance 1 (Instructor) @Japanese Room
No.9	11/28	Japanese Dance 2 (Instructor) @Japanese Room
No.10	12/5	Tea Ceremony *1 (Instructor) @Japanese Room
No.11	12/12	Tea Ceremony* 2 (Instructor) @Japanese Room
No.12	12/19	Kimono (Instructor) @Japanese Room
No.13	1/16	Flower Arrangement* 1(Instructor)
No.14	1/23	Flower Arrangement* 2(Instructor)
No.15	1/30	Presentation about “the most impressive experience in this class” (TADA)

*** Instructors of Tea Ceremony and Flower Arrangement have to buy materials for the classes. If you know you can't attend these days in advance, please tell or mail to TADA.**

Textbook etc.	Printed sheet, if necessary
Evaluation	Class participation 25% Report 25% × 2 = 50% Presentation 25% Note: Students are expected to attend all classes. More than 2/3 attendance is mandatory for receiving an evaluation.
Accessibility	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. <u>Student Accessibility Office contact information</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
Remarks	In this course, you may take exams another day when the situation is unavoidable (ex. important registration or exams in your home university, on-board ship training etc.). But, in that case, just 90% of the test score you actually got will be certified on the test. Personal reason, such as traveling and family visit, is unacceptable.